

平成20年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会

第61回全国高等学校バスケットボール選手権大会

彩夏到来 08 埼玉総体



平成20年7月31日(木) 三回戦

Gコート 第4試合 本庄総合公園体育館(シルクドーム)

チームA		10 - 17 14 - 17 12 - 10 24 - 22	66	チームB
明星学園	60			県立津幡
東京				石川

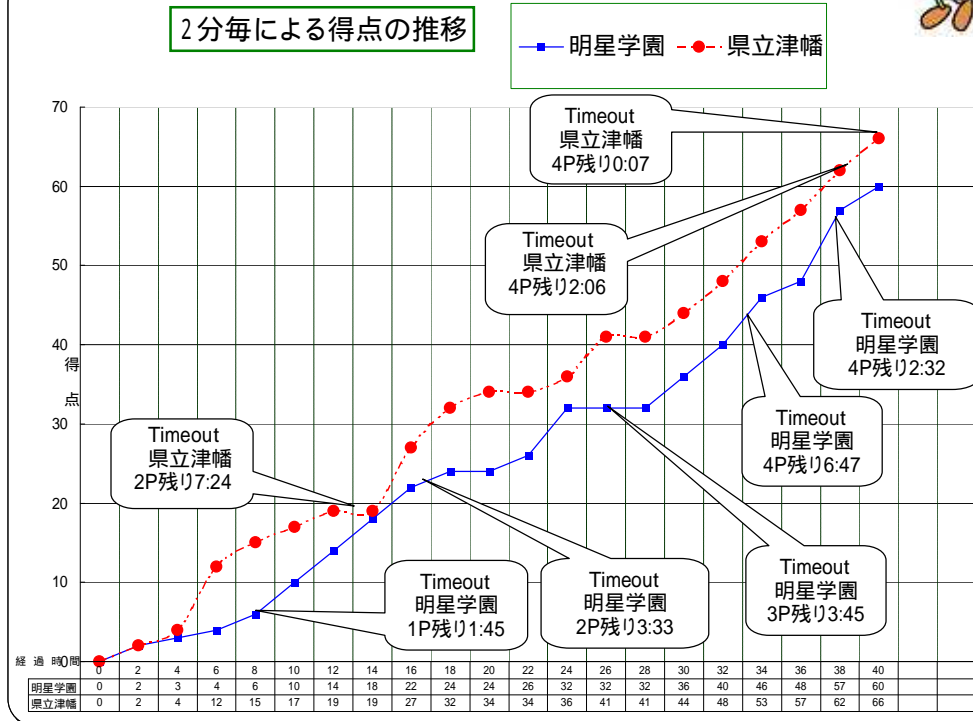
明星学園

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	菅原 梨沙	X	16	2	5	4	14	2	2	1	3	5	4	2	0	1	40
5	関戸 恵	X	14	0	0	7	20	0	1	5	2	3	4	0	0	0	39
6	森 有加里	X	15	0	0	7	14	1	2	5	3	8	3	1	1	0	35
7	張 楠	X	5	0	0	2	8	1	2	0	6	3	4	0	0	1	16
8	内田 美緒	/	5	0	1	2	3	1	2	1	4	2	0	1	0	1	14
9	河村 安紀奈		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10	地口 ひかる	X	3	1	1	0	1	0	0	3	0	3	1	1	3	0	40
11	星野 彩夏	/	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
12	百瀬 素直		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13	大滝 知子		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
14	張 静	/	2	0	0	1	5	0	0	1	1	4	0	0	0	0	15
15	佐藤 茜		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
コーチ	椎名 真一									0	0	7	0				
出場: ×は先発、/は出場		60	3	8	23	65	5	9	16	19	35	16	5	4			200
確率			37.5%		35.4%		55.6%			計	54						

県立津幡

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	田村 香里	X	17	3	9	3	8	2	2	0	1	2	1	2	4	0	38
5	橋本 祐紀	/	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
6	小宿 咲	X	25	4	5	3	13	7	8	0	3	3	4	2	3	0	32
7	篠田 靖子		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
8	能谷 楨	X	6	0	3	2	4	2	2	4	1	15	5	1	3	1	40
9	八坂 佳枝	X	4	0	0	0	0	4	4	2	1	5	2	2	2	1	31
10	道輪 まなみ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
11	竹内 亜希乃		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
12	堀 恵里加		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13	大山 祥乃		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
14	鹿肝 むつみ	/	6	2	8	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	19
15	東田 愛里沙	X	8	1	4	1	6	3	4	3	1	3	0	1	0	0	33
コーチ	正元 喜博									0	1	3	0				
出場: ×は先発、/は出場		66	10	29	9	32	18	20	10	8	31	12	8	12	3		200
確率			34.5%		28.1%		90.0%			計	39						

2分毎による得点の推移



戦評

総合力でここまで要所を締め高さを生かし勝ち進んできた明星と、第4シードの九州大会を制し勢いに乗る中村学園女子を接戦の末勝利を収めた県立津幡との対戦。

第1P、明星学園3 - 2ゾーン、県立津幡ハーフコートマンツーマンでスタート。お互いシュートミスが多く波に乗れない状態から県立津幡#6小宿のドライブ、3Pを確実にものにし勢いづき10対17で県立津幡リード。

第2Pは、明星学園#5関戸がインサイドで決めその後も3連続ゴールし、明星学園ペースになるかと思えたが残り5分から、県立津幡#14鹿肝のインサイド、#4田村の3Pでペースをにぎり、24対34で県立津幡がリードで前半終了。

第3P、序盤はお互い一進一退から明星学園#6森のインサイド#5関戸のドライブなど3連続ゴールでペースをつかんだが県立津幡#4のシュートで再度ペースは県立津幡、終盤に明星学園、シュートを決めるが、36対44と県立津幡リード。

第4P、お互いオールコートプレスディフェンスからスタート。序盤シュートの決めあいで一進一退の展開が続いたが、優勢に戦いを進め60対66で県立津幡が勝利を収めた。

主審	片寄 達	副審	渡辺 諭	戦評	岩田 信一 (埼玉県高体連)
----	------	----	------	----	----------------

3P: スリーポイントシュート, 2P: 2ポイントシュート, FT: フリースロー, OF: オフェンス, DF: ディフェンス, TO: ターンオーバー, ST: スティール, AS: アシスト, BS: ブロックショット